

**湖南圏域
新型インフルエンザ対策
行動計画**

【草津保健所版】

バージョン 1

< 目 次 >

第1章 対策の基礎**1. 流行規模・被害の想定** 1 p

- (1) 死亡者・入院患者数の推計
- (2) 圏域における仮定

2. 対策の目的 3

- (1) 新型インフルエンザ対策の目的

3. 関係法令、計画 & ガイドライン 4

- (1) 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(感染症法)
- (2) 国の対策行動計画
- (3) ガイドライン
- (4) 滋賀県の行動計画(平成 20 年 12 月改定)
- (5) 国・県・市の役割分担

4. 対応戦略の概要 1 2

- (1) 保健所の戦略
- (2) 戦略スケジュール

第2章 国内まん延の防止**1. サーベイランス** 1 4

- (1) 発生段階による対応
- (2) サーベイランスの種類

2. 積極的疫学調査 1 6

- (1) 疫学調査班
- (2) 疫学調査員

- (3) 連携、準備

3. 診断・検査 18

- (1) 検体の採取
- (2) 医療機関との情報交換
- (3) 検体の輸送

4. 接触機会の低減 21

- (1) 社会活動の制限
- (2) 必要な感染防止策

5. 予防投薬 22

- (1) 予防投薬の実施
- (2) 予防投薬の対象者および投薬実施時期
- (3) 予防投薬の実施に係る留意点

6. ワクチン 23

- (1) ワクチン必要数の把握および確保
- (2) 接種体制の整備
- (3) 接種体制の運用
- (4) モニタリング

第3章 医療の確保

1. 未発生期における圏域の対応 26

- (1) (仮称)圏域新型インフルエンザ対策会議・医療部会
- (2) 必要病床数の認識と患者受入計画
- (3) 発熱外来の検討と院内感染対策
- (4) 医療従事者の確保および研修・訓練計画
 - 国の「医療体制に関するガイドライン」資料
 - 東京都の案

2. 海外発生期 39

- (1) 受診の仕方の周知
- (2) 発熱相談センターの稼働

- (3) 拠点病院・協力病院の対応
- (4) 抗インフルエンザウイルス薬に関する指導

3. 国内発生～拡大期 4 1

- (1) 患者の移送・搬送
- (2) 拠点病院・協力病院の措置
- (3) プレパパンデミックワクチンの接種体制
- (4) まん延期に対する備え(自宅療養・患者収容大型施設)

4. まん延期～ 4 6

- (1) まん延期の判断
- (2) 入院勧告の中止(重症患者のみ入院)
- (3) 全医療機関での対応
- (4) 患者収容大型施設の確保・稼働

第4章 各層の取組、社会・経済機能の維持

1. 情報の収集・共有、広報 4 8

- (1) 咳エチケット・手洗いなど
- (2) 備蓄
- (3) 受診の方法

2. 在宅への支援 4 9

- (1) 在宅療養者
- (2) まん延期における新型インフルエンザの軽症者
- (3) 啓発、研修

3. 物資の支援 5 0

- (1) 食料、生活必需品

4. 死体の埋火葬 5 1

- (1) 発生段階別の対応

第5章 参考資料

1. 関係機関、役割と連携

(1) 連携フロー

2. Q&A
